



学校だより12月号

令和5年11月30日

横浜市立六つ川小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawa/>

学校教育目標

自らがやき 友とかがやき かがやく未来を創る六つ川の子
(地域を愛し、主体的に考え行動する人を育てます。)



充実した秋に

校長 鐘江 ミサ

11月は各学年、学習や行事で盛りだくさんの月となりました。

1年生は、サツマイモの収穫をし、ツルでリース作りをしました。来月は大根の収穫が控えています。春に向けて、自分の植木鉢に花を植えるのに、園芸屋さんに来てもらい、一人一人お金のやり取りをしながら好きな花の苗を買うという学習もしました。実際に、なんでもやってみることに学習はとて大切で、緊張しつつ、楽しげな様子がありました。

2年生は、外国語活動で「こんな動物園に行きたい。Make my zoo map」自分で行きたい動物園の地図を作りながら、外国語の語句や表現に親しむ学習をしていました。楽しみながら、元気に英語の表現を口にし、どんどん前向きな気持ちが出てくる様子が見られました。楽しさが、子どもたちを動かすことを確認することができました。ほかの教科にも、つながるとよいなと思いました。

3年生は、6日(月)に南区児童音楽会に参加しました。「語り合おう」「気球に乗ってどこまでも」の2曲を発表しました。それぞれ曲調の違う曲を上手に歌いわけ、まとまったハーモニーを聴かせてくれました。講師の方にも、お褒めの言葉をいただき、笑顔で帰ることができました。実は、4日にも希望者で地域の音楽祭にも出演させていただき、拍手をたくさんいただきました。9月から練習を始めて、積み重ねた成果が出せたと思います。後半には、スーパーマーケットの見学で校外学習にも出かけていました。

4年生は、20日(月)社会科「自然災害にそなえるまちづくり」の単元で、避難所になっている本校の地域防災拠点運営委員会の方々のご協力を得て、はまっこトイレの組み立てを一緒にやらせていただきました。防災用のトイレが六つ川小学校のどこにいくつあるのか、どういう仕組みでトイレの水が流れるのか、実際組み立てるにはどれくらいの労力が必要なのか。子どもたちは真剣に取り組み、本物の学習ができました。

5年生は、10日(金)11日(土)愛川へ宿泊体験学習に行ってきました。一日目は、宮ヶ瀬ダムの水とエネルギー館を見学し、ダムの放流を見ることができました。午後は、レインボープラザというところで、藍染めや機織りの体験をし、自分だけのオリジナル作品ができました。二日目は、ディスクゴルフを楽しみ、カレー作りをしました。家庭科で学習したことを活かし、自分たちで作ったカレーに大満足の子どもたちでした。28日(火)には、六つ川台小学校で南区球技大会が開かれ、六つ川台小の5年生とTベースやソフトバレーボールを楽しみました。対戦中はもちろん、開閉会式や応援の姿は、フェアプレーに徹していて、とても立派でした。一人一人の笑顔がとても印象的で、やりきった様子が伝わってきました。来年度へ向け、大きく成長が感じられる二つの行事でした。

6年生は、22日(水)23日(木)日光修学旅行に行ってきました。お天気に恵まれ、素晴らしい景色の中で二日間のプログラムを堪能しました。一日目は、星野富弘美術館、植樹体験、華嚴の滝見学、ふくべ細工体験。二日目は、湯の湖ハイキング、東照宮見学、買い物。心配した寒気や人の混雑もそれほどでなく、落ち着いた行程の中で、子どもたちが自分事として活動する姿から、事前にしっかり学習していたことが分かり、学びの深さが感じられました。活動だけでなく、宿舎やバス、見学場所等でのその時々での挨拶や相手への向き合い方が、最高学年として素晴らしく、さすが6年生と嬉しく思いました。残り4か月を大事に、よい姿を校内でもたくさん見せてほしいと思っています。

今後も1年生の大根料理作り、4年生の吉田新田見学、4くみの遠足など、まだまだ行事が続きます。また、人権週間もあり、多様性の中で自分も相手も大切にするには、という視点で絵本を読む予定です。学習も行事も安全で実りあるものになりますように、支援していきます。12月も、ご理解ご協力をお願いいたします。